

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 1 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議は2ヵ月に1回定期的に開催出来ているが、家族、同業者の方々の参加を促す事が出来なかった。	家族、同業者の参加を多くして行きたい。	入居者様の家族にまめに声掛けし推進会議開催時、参加して頂ける様に前もって声掛けして行きます。	12ヵ月
2	14	8月から管理者を引き継ぎ時間に余裕がなく同業者との交流の場が持てなかった。	旭区グループホーム連絡会に出来るだけ参加し同業者との交流を深めて行きたい。	スタッフ等にも時間的、配慮を行い進んで参加出来、サービスの質の向上に生かせるように参加を促して行きます。	12ヵ月
3	41	体調不良での入院、検査の結果、必ず、水分量不足の脱水が挙げられる。	脱水症状にならない様に、1日、1500ccを目標に掲げる。	今まで、食事時、午前、午後の水分補給を行っていましたが、何時でも飲める様に目につくテーブルの上に置き飲用を促して行きます。	6ヵ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。